



特定医療法人

鵬友会 ニュースレター

第5号

発行 / 2006年9月15日
特定医療法人 鵬友会
発行責任者 /
事務局長 池島 守

新中川病院 院長のごあいさつ

～ 心あるケアや医療を大切に ～

院長 福田 千文



医療法人鵬友会は”地域医療に貢献する”をモットーに設立され、機能の異なる3つの病院で成り立っています。新中川病院は高齢者の慢性疾患を対象とする中長期治療型の療養病院です。日本は今、直面する少子高齢社会を受けて、老人の諸問題は深刻です。2005年から日本の総人口は減少に転じ人口の減少に伴い高齢化率は年々大きな社会問題になっていきます。高齢者医療のあり方も変動するでしょう。すでに歪みが生じていますが、行政がらみの問題でもあり頭の痛いところです。

高齢者医療に深く関わっている私たちは日々壁に突き当たり、悩ませられ、葛藤しながら業務を行っています。そもそも老人の医療という考え方があるのだろうか？という意見です。成人、老人に分けて考える必要はないだろうということです。私は老人の医療という分野は確実にあると信じます。病気や治療に専念すれば解決するという一面的なことで片付けられないからです。老人の病状は複雑で長期化します。多臓器の障害、老化、社会的事情全てが治療にからみます。治療と福祉のケアの色分けができないことが多いのです。

看護・介護の役割が極めて重要となり、チームとして全員で関わり、ケアすることになります。大切なことは「本人の身になって考える」「身近にふれあうことと笑顔」のたいせつさが根底になればなりません。まずほとんどの患者さんは、

訴えません。こちらから歩み寄らなければ、病気や問題は発見できないし、ちょっとした異常や違和感から、重大事になることを防ぎます。お腹が痛まない腹膜炎や腸閉塞、熱のでない肺炎等よくあることです。

老人の病気は教科書的ではないことが多く、見落とせば即手遅れになります。一番の観察者は看護師・介護の皆さんです。幸いなことに新中川病院は、良い職員に恵まれています。ご家族から「最後にこの病院で看てもらってよかった」という言葉を時々頂き、病院全体として評価され、何より嬉しいことです。良くなって退院される方は少なく、亡くなっていくのも事実です。それだからこそ、心あるケアや医療を大切にしていきたい。治療であると同じに日々暮らす場として、潤いや楽しさもなければなりません。職員同士が仲良く、明るく、心にゆとりを持って働くことが一番大事であり、高度な医療技術は勿論大切です。でもそれだけでは、人は癒されないのでは？人の心が癒されて初めて病める人の医療となると信じます。この信念で頑張ります。地域の皆様も病院に見学にいらっしゃって下さい。

そして、助言を頂き参考にさせていただきま
す。よろしく願いいたします。

医療法人社団 鵬友会各施設のあゆみ

当法人は地域医療に貢献すべく昭和56年5月21日に、みなし法人朋友会阿久和病院として開院、診療を開始しました。その後、医療機関に必要な各種の指定を受けつつ診療に専念しました。医療法人鵬友会としては昭和58年8月15日に登記完了。本部機能として平成16年4月1日には本部室が設置され、取り組みを強化してきました。

湘南泉病院は、平成4年10月14日に156床で開設しました。新規建替えを行い一般病院としてCTスキャンを導入、外来機能を充実し、整形外科を中心とする手術室胃カメラなどの内視鏡にも力をそそいできました。平成7年12月28日には聖マリアンナ医科大学病院の関連教育実習病院として認定され医療技術の充実を図っております。又、職員健康診断にも力を入れ、予防医学の面でも貢献できたと望んでいます。

新中川病院は昭和61年5月1日に2番目の病院として開設しました。高齢者を対象に中長期治療療養型病院としてこれまで、地域の方々から信頼を頂いています。訪問リハにも取り組み、慢性期のリハ・在宅におけるリハ・終末期医療などに重点を置き、少子高齢社会に対応すべく努力を重ねております。現在、152床になりました。

ほうゆう病院は平成13年4月1日に認知症専門病院として207床で開設しました。14年2月にはデイケア24名定員でオープンし、重症の認知症について対応しております。平成17年2月には保護室2床も整備し、抑制・拘束をほとんど実施せず、看護ケア力でコミュニケーションを大切にしています。医師をリーダーとして看護師・精神保健福祉士・作業療法士・介護福祉士・ヘルパーの5職種でチーム医療を積極的に実施して効果を挙げております。

阿久和鳳荘は平成6年5月19日64床の老人保健施設として開設しました。通所デイケア10床を含めて、温かみのある老健として信頼されています。

その他、メンタルクリニック・訪問看護ステーション2ヶ所・介護支援事業所・訪問介護事業所・訪問入浴・グループホームなどの在宅部門にも重点を置き現在に至っております。

第2回 医療・福祉市民向け講座のお知らせ

「認知症とはどんな病気？」

1. 開催日時 平成18年10月13日(金) 14時～16時
2. 開催場所 ほうゆう病院 会議室
3. 講師 ほうゆう病院 院長 藤澤 浩四郎
副看護部長 片瀬 克子
4. 参加申し込み・お問い合わせ先
鵬友会本部 担当者：松田 TEL 045-810-0331
FAX 045-810-0371
ほうゆう病院 担当：上村 TEL 045-360-8787
FAX 045-360-8788

是非、ご参加下さい！！お待ちしております。